

県政の動き

1月16日(水)～4月20日(日)

★は写真入りで紹介

1月16日(水)～3月4日(火)

★「ねんりんピック鹿児島2008」

地域推進員委嘱状交付式および研修会

2月22日(金)～28日(木)

香港かごしまフェア

2月23日(土)

Hi-A Rocket 14号機打ち上げ

2月28日(木)～3月1日(土)

かごしまデザインコンペ2008

3月1日(土)

★さんふらわあシャトルバス出発式

3月1日(土)～2日(日)

半島隔くじら元気市

3月6日(木)

県庁正面玄関に「篤姫」パネルを設置

3月7日(金)～9日(日)

かごまの伝統的工芸品フェスタ

3月13日(木)

★香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部  
首席代表知事表敬訪問

3月15日(土)

世話やきキュービッドによる出会いのイベント

3月15日(土)

★肥薩おれんじ鉄道直通快速列車

3月15日(土)

「オーシャンライナーさつま」運行開始セレモニー

3月15日(土)

★南九州西回り自動車道「川内隈之城道路」

3月16日(日)

「出水阿久根道路」着工式

3月16日(日)

★共生協働フェスティバル「ひつこくかごしま2008」

3月16日(日)

マリンポートかごしま潮風ふれあいウォーキング

3月31日(月)

★かごしま都市デザイン会議の提言提出

4月9日(水)

★第32回知事と語る会(喜界町)

1月16日(水)～3月4日(火)

「ねんりんピック鹿児島2008」  
地域推進員委嘱状交付式および研修会

今年10月に開催される、60歳以上の方々を中心としたスポーツ、文化、健康と福祉の全国規模の祭典である「ねんりんピック鹿児島2008」。県民総参加による魅力あふれる大会とするため、地域での大会PR活動などを行う地域推進員に、実行委員会会長である知事からの委嘱状が交付され、研修会が実施された。



県内全市町村で委嘱された115名の地域推進員は、今後、大会への参加や協力、さらには心豊かで活力ある長寿社会づくりへの取り組みを呼びかけていく。



3月1日(土)

さんふらわあシャトルバス出発式

県志布志・大阪航路利用促進協議会では、本県の人流・物流を支える重要な航路である志布志・大阪航路の利用促進を図るため、官民一体となつてさまざまな取り組みを行っている。



その一環として、3月1日から志布志港と鹿児島市内を結ぶシャトルバスの運行が開始されることとなり、これを記念して、同日、発着停留所となる志布志港および鹿児島中央駅で、シャトルバスの出発式を開催した。

出発式は、さんふらわあから降り立つた初めてのシャトルバスの乗客を地元のちりめん太鼓で出迎えるなど、盛大に開催された。

また、中央駅大階段前の広場に、シャトルバスを展示したほか、運行開始の案内のチラシを配布し、広くアピールした。

3月13日(木)

## 香港特別行政区政府駐東京 経済貿易代表部首席代表 知事表敬訪問

香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部のジエー・チヨック首席代表などが鹿児島空港国際化促進セミナーに出席するため来鹿し、知事を表敬訪問した。

意見交換の中で、首席代表からは、4月28日の鹿児島・香港線再開は、観光だけでなく鹿児島県産品を香港で売り出すチャンスであるとの発言があり、知事は、ビジネス交流の促進や航空貨物の確保の重要性を強調するとともに、直行便就航と鹿児島の魅力をPRするため、就航に合わせて香港を訪問することを表明した。



3月15日(土)

## 肥薩おれんじ鉄道直通快速列車 「オーシャンライナーさつま」 運行開始セレモニー

肥薩おれんじ鉄道の直通快速列車「オーシャンライナーさつま」が3月15日から、出水駅～鹿児島中央駅間の運行を開始したことから、これを記念して、沿線の出水駅、阿久根駅、川内駅、鹿児島中央駅で各種セレモニーを実施した。

鹿児島中央駅では、「オーシャンライナーさつま」の一番列車の到着を拍手で迎えるとともに、関係者によるくす玉割りや、児童代表による列車の発車合図などを行い、出水駅へ向けた列車の発車を盛大に祝った。

一番列車は、ほぼ満席となり、ホームは多くの乗降客でにぎわった。



3月15日(土)

## 南九州西回り自動車道の「川内隈之城道路」 「出水阿久根道路」着工式

南九州西回り自動車道の「川内隈之城道路」川内(仮称)～薩摩川内都西インター間10.2kmと「出水阿久根道路」出水(仮称)～鶴川内(仮称)両インター間14.9kmが本格的に工事着手した。

当日は、薩摩川内市、阿久根市においてそれぞれ着工式が開催され、沿線自治体の首長をはじめ関係者が鉄入れを行い、着工を祝うとともに、1日も早い開通を願った。

両道路が整備されることにより、重要港湾川内港の利便性向上、沿線の「かごしまブランド」や水産物の鮮度保持・市場拡大など、地域のより一層の発展が期待される。



3月16日(日)

### 共生・協働フェスティバル 「ひつとべかごしま2008」

「支えようー築こころー新しい地域社会」をテーマに、共生・協働の地域社会づくりの普及と社会貢献活動のPRを目的とした、共生・協働フェスティバル「ひつとべかごしま2008」がかごしま県民交流センターで開催された。



当日は、NHKでお馴染みの堀尾正明氏の基調講演「ご近所から、鹿児島を変えよう」のほか、社会貢献活動を行っている65の自治会・NPO法人、ボランティア団体などが参加し、日頃の活動のパネル展示や発表会、相談会、研修会などさまざまな催しを行い、約2600人の人出でにぎわった。



3月31日(月)

### かごしま都市デザイン会議の 提言提出

50年後の将来を見通した都市景観とまちづくりのあり方について話し合われた「かごしま都市デザイン会議」の提言が、委員長である西村幸夫東京大学教授から伊藤知事と森鹿児島市長に対して提出された。

提言は、桜島、錦江湾などの美しい自然景観を活かしつつ、建物の高さや色彩など全体として調和のとれた美しいまちなみを形成することなど7つの提言からなっている。

今後、この提言を都市景観づくりの基本的な考え方とし、市町村においても地域の歴史・文化などの特色を反映しながら美しい都市景観づくりに取り組むことが期待される。



4月9日(水)

### 第32回知事と語る会(喜界町)

今回で第32回となる知事と語る会が喜界町自然休養村管理センターで開催され、約350人の方々が参加した。

さとうきび対策や畑かん営農の推進、離島医療の充実など、さまざまな質問・要望があり、伊藤知事と意見を交換した。

また、知事は語る会にあわせて、喜界町の花き農家や畜産農家、クルマエビ養殖場、黒糖焼酎工場などを視察した。



知事と語る会のようす



黒砂糖作りの様子を視察